

日本機械輸出組合

「北陸懇談会」開催について

当組合は、これまで、安全保障輸出管理に関する内容を中心に北陸懇談会を開催して参りましたが当組合が提供するサービスをより広くご理解頂くため、今年度は、輸出管理制度に関わる内容に加え①昨年 10 月に導入された航空貨物セキュリティ制度の今後の動向、②日系企業の海外取引に関する融資制度の緩和に向けた動き、③海外出張者や海外赴任者を取り巻くビジネスリスク対応として、昨年 2 月から提供している「JMC海外安全サポートサービス」といった、荷主企業の皆様の関心の高いテーマを加えて、開催することとなりました。

概要は以下のとおりですが、輸出管理担当者に加え、総務、企画、営業等のご担当者の方々も、ご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

1. 日時：平成 25 年 3 月 14 日(木) 10:30～13:00 (10:00 から受付を開始します。)

2. 場所：ANA クラウンプラザホテル金沢 4F 「白鷺」

金沢市昭和町 16 番 3 号 Tel 076-224-6111 地図は以下のとおり。

3. 議題：

(1) 「輸出管理にかかる規制品目番号の国際化に向けた取組み」

日本の規制番号を国際標準に準拠した体系にしてほしいと産業界が上げた要望に対して、今般経済産業省から対応案の提示がありました。ここでは提示案と今後の方向性について解説いたします。

(2) 「電子ブック版法令集のご紹介」

当組合で発行している輸出管理関係法令集ですが、今年 2 月より電子ブック版の販売を開始いたしました。デモンストレーションを通して、書籍版にはない電子ブック版の新たな機能をご紹介します。

(3) 「航空貨物保安制度 新 KS/ RA 制度の今後の展開」

旅客便搭載の米国向け航空貨物に対する 100%スクリーニング導入を受け、国土交通省では昨年 10 月に新 KS/RA 制度を導入しました。本制度導入に関する荷主の対応や、今後ますます厳しくなる航空貨物セキュリティ制度の動きについてご説明いたします。

(4) 「国際協力銀行の輸出金融制度の運用弾力化について」

日系企業の製造拠点の現地化進行の流れを踏まえ、国際協力銀行は、本年 2 月より日系現地法人等による第三国への輸出や進出先国内での販売の支援を目的とした融資制度の拡充をスタートさせました。ここでは制度、運用の概要を簡単にご説明いたします。

(5) 「海外派遣者、出張者の安全対策、組合員向け安全サポートサービスのご紹介」

本年1月におこったアルジェリアのテロ事件、中国の大気汚染等にみられるように、海外とのビジネスを行う上でのリスク管理が重要になってきていることから、当組合では昨年2月より「JMC海外安全サポートサービス」を提供しており、多くの組合員企業にご利用頂いています。本サービスではどのようなサポートが得られるのか等、サービス概要について担当者からご説明いたします。

4. 定員： 15 名（複数でお越しいただいても結構です。）

5. 費用： 無料

6. お申込:参加ご希望の方は、当組合ホームページからお申込下さい。（3月8日(金)締切）

http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/seminar_bukai.htm

7. お問い合わせ:日本機械輸出組合 部会・貿易業務グループ（橋本、多田）

TEL: 03(3431)9800 FAX 03(3431) 0509 bukai@jmcti.or.jp

会場へのアクセス ANA クラウンプラザホテル金沢



東京・新潟方面より

金沢東ICを下りて国道8号線を直進。「西念」交差点を左折し直進すると金沢駅付近です。
所要時間約10分。

大阪・名古屋方面より

金沢西IC下りて国道8号線を直進。「西念」交差点を右折し直進すると金沢駅付近です。
所要時間約15分。

以上